

子ども家庭局



一般会計要求総額 75,405百万円 (対前年度 + 6.6%)
特別会計要求総額 (※) 224百万円 (対前年度 + 39.9%)
(※) 母子父子寡婦福祉資金特別会計

【令和7年度 予算要求の方針】

子ども家庭局は、こどもと子育てを社会全体で応援する「こどもまんなか city」を実現するため、こどもや子育てのステイタスを上げ、当事者の目線を大切にされた施策に以下の視点から取り組みます。

- (1) こどもの目線を市政に活かすとともに、まち全体で子育てを応援する機運の醸成を図ります。
- (2) 働きながら安心して子育てできるよう、令和6年度にモデル実施した事業の市内全域への拡充や保育の受入体制の充実など、働く親へのサポートの強化に取り組みます。
- (3) 妊産婦健診の ICT 化など母子保健の DX を推進するほか、母子保健・医療体制の拡充を行います。
- (4) こどもの成長に応じたこどもの居場所づくりに取り組みます。

【模様替えの考え方】

子育て当事者の目線に立った施策への変革、働く親への支援を充実させる方針のもと、費用対効果を踏まえた事業の見直しを行いました。

また、保育ニーズに対応するため保育人材の確保に向けた施策を強化するとともに、保育現場の働きやすい環境を整備し保育の質の向上を図るため、目的が類似した研修事業等を再構築しました。

さらに、青少年施設について、付加価値を高めたりリニューアルを目指しプロジェクトを立ち上げます。

【令和7年度 予算要求の基本的な考え方】

I 「稼げるまち」の実現

働く親に対する支援の充実

- ・新規 育休復帰1年目重点支援 (シン・子育てファミリー・サポート事業)
- ・拡充 送迎保育ステーション試行事業
- ・拡充 第2子以降の保育料無償化拡充
- ・拡充 病児保育事業
- ・拡充 クラ弁のエリア等の拡充 (放課後児童クラブ昼食提供支援)



II 「彩りあるまち」の実現

こどもまんなか city の推進

- ・拡充 こどもまんなか city 推進事業

DX推進による子育てサポート

- ・妊産婦健診等 DX 推進事業



III 「安らぐまち」の実現

切れ目のない母子保健・医療体制の確保

- ・新規 育ちのはじまりサポート事業
- ・拡充 母子健康診査の拡充



保育の受入体制の充実

- ・新規 保育人材育成事業
- ・新規 保育人材雇用補助事業



新たなこどもの居場所づくり

- ・拡充 こどもまちなかスペース事業
- ・新規 青少年施設リニューアルプロジェクト

※ 公開時点での予算要求の内容であり、令和7年度に実施することが確定しているものではありません。

重点的に取り組みたい主なもの

(単位：千円)

No	新規 拡充	事業名	事業費	一般財源	事業概要及び模様替えの考え方
「稼げるまち」の実現					
1	新	育休復帰1年目 重点支援（シ ン・子育てファ ミリー・サポー ト事業）	11,624	11,624	<p>【事業概要】 働く親への支援をさらに強化する ため、育休復帰後1年目の会員につ いて、利用料金の無料化等、利用し やすい仕組みを構築する。</p> <p>【模様替えの考え方】 利用者ニーズに合った相談体制と するため、事業の見直しを行った。 一方で、ユーザー目線に立った施 策への変革を推進するため、育休復 帰1年目の子育て当事者に対する支 援強化を図り、働く親の子育てに対 する負担軽減につなげる。</p>
2	拡	シン・子育て ファミリー・サ ポート事業	14,554	14,554	<p>【事業概要】 シン・子育てファミリー・サポー ト事業をユーザー目線でより利用し やすい仕組みとするため、タクシー の送迎支援の市内全域への拡大や民 間と連携した預かり場所の確保等、 支援を強化する。</p>
3	拡	送迎保育ステー ション試行事業	22,350	22,350	<p>【事業概要】 保育所・幼稚園等へこどもを送迎 する保護者の負担軽減を図るため、 送迎保育ステーションの試行事業を 実施し、モニタリング、検証を行 う。</p>
4	拡	病児保育事業	298,045	90,155	<p>【事業概要】 働く保護者をサポートするため、 仕事の都合などにより、家庭での保 育が困難な、病気中・病気回復期に ある児童を一時的に預かる事業を実 施する。 ※実施施設を13施設→14施設に拡 大。</p>
5	拡	第2子以降の保 育料無償化拡充	35,746	35,746	<p>【事業概要】 市民ニーズへの対応のため、第2 子以降の保育料無償化の対象を拡充 する。</p>

重点的に取り組みたい主なもの

(単位：千円)

No	新規 拡充	事業名	事業費	一般財源	事業概要及び模様替えの考え方
6	拡	クラ弁（放課後 児童クラブ昼食 提供支援）事業	9,000	3,000	【事業概要】 夏休み等の長期休暇期間中における保護者の弁当作りに関する負担を軽減するため、放課後児童クラブでの昼食提供の支援を市内全域で実施する。 ※R6のモデル事業を30クラブ→130クラブに拡大。
7	新	乳児等通園支援 事業（こども誰 でも通園制度）	37,296	9,324	【事業概要】 全てのこどもの育ちを応援するとともに、全ての子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルにかかわらず形での支援を強化するため、保護者の就労有無を問わず利用できるこども誰でも通園制度を実施する。
「彩りあるまち」の実現					
8	拡	こどもまんなか city推進事業	15,000	11,335	【事業概要】 こどもや子育て当事者を社会全体で応援する気運を醸成するための取組を実施する。
9		妊産婦健診等DX 推進事業	29,038	8,071	【事業概要】 ユーザーの負担軽減を図り、妊娠・出産・子育て期の切れ目ない支援を実施するため、母子健康手帳アプリを活用し、乳幼児健診に加え、妊産婦健診等の手続きをICT化する。
「安らぐまち」の実現					
10	拡	妊婦のための支 援給付 （旧：きたきゅ うベビー応援事 業）	650,670	28,321	【事業概要】 妊娠期からの切れ目ない支援を行うため、出産・子育てまで一貫して相談に応じる「妊婦等包括相談支援事業」と経済的な支援を効果的に組み合わせ実施する。 ※給付金支給対象者の拡大（流産・死産も含める）

重点的に取り組みたい主なもの

(単位：千円)

No	新規 拡充	事業名	事業費	一般財源	事業概要及び模様替えの考え方
11	新	育ちのはじまり サポート事業	215,440	78,660	<p>【事業概要】 妊産婦の不安や負担軽減を図るため、出産及び産後の支援体制を拡充する。</p> <p>【模様替えの考え方】 出産前後の支援体制の強化及び提供体制の充実を図るため、ペリネイタルビジット事業を見直す(縮小)とともに、出産前後支援強化の一貫である産後ケア事業、新生児期に行う検査への助成等を強化した。これにより、妊産婦の不安や負担軽減につなげる。</p>
12	拡	母子健康診査 (拡充)	64,836	64,836	<p>【事業概要】 妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援を実現するため、妊産婦健康診査や乳幼児健康診査など、検査項目等の助成を拡大し、妊婦及び乳幼児の疾病の予防・早期発見につなげる。</p>
13	新	保育人材育成事業	30,572	15,397	<p>【事業概要】 新たな保育人材の確保、保育の質の向上、モチベーションアップなど、総合的に保育人材の育成を行うため、子育て支援員研修等を実施する。</p> <p>【模様替えの考え方】 局X方針に掲げる新たな保育人材を活用するため、従来事業に「北九州市子育て支援員研修」等を追加し、強化を図る。事業の見直しの効果として、新たな人材の育成、保育の質の向上等が期待できる。</p>

重点的に取り組みたい主なもの

(単位：千円)

No	新規 拡充	事業名	事業費	一般財源	事業概要及び模様替えの考え方
14	新	保育人材雇用補助事業	204,738	102,353	<p>【事業概要】 保育現場の業務負担を軽減するため、基準保育士数を上回って雇用した保育士や保育補助者を雇用する費用を補助し、保育現場の環境改善を図る。</p> <p>【模様替えの考え方】 保育の担い手の確保は喫緊の課題となっている。これまでの保育士確保の取り組みを精査する一方で、対象を保育士ではない保育補助者に広げることで、保育現場の環境改善につなげる。</p>
15	拡	こどもまちなかスペース事業	1,500	1,500	<p>【事業概要】 学校や家庭以外で安全に安心して過ごせる居場所として、市民センターのホール等をこども専用に開放するなど、こどもたちが集い、自由に過ごせるスペースを市内各所に展開する。 ※実施施設を31箇所→70箇所に拡大。</p>
16	新	青少年施設リニューアルプロジェクト	5,000	5,000	<p>【事業概要】 局X方針に沿って、こどもや若者を中心とした利用者ニーズの変化を踏まえ、青少年施設の機能の集約や民間活力の導入等の視点から検討する。</p>